

英語科 学習指導案

枚方市立桜丘中学校  
 指導者 小河 伸紀  
 N E T Kevin Aubin

1. 日 時 平成 26 年 1 月 27 日 (月) 第 6 校時/14:25~15:15
2. 学年・組 第 2 学年 4 組 (男子 10 名、女子 9 名) 2 年 4 組教室 (教室棟 4 階)
3. 単 元 名 Unit7 My Favorite Movie New Horizon (東京書籍)
4. 単元目標

- ・比較表現を用いて意見を述べることができる。

5. 教材観・指導観

身の回りの様々な物事を比較して述べる事が出来るようになり、表現することの面白さを体感できる単元である。3 学期から取り組んでいる比較級・最上級を使って自己表現活動に取り組ませたい。

6. 生徒観

素直な生徒が多く、授業に関しては比較的前向きに取り組むが、英語に対して苦手意識を持つ生徒が多く、家庭学習の定着もなかなか進んでいない。生徒の身近な話題を取り上げ、英語を通してコミュニケーションを図る面白さを味わわせたい。

7. 単元の評価規準 □ は、本時の評価

□	□	□	□
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
聞き手が理解しやすいように話そうとしている。	比較表現を使って、英文を書くことができる。	比較表現を使った発表を聞き取ることができる。	比較表現の形・意味・用法を理解し、使うことができる。

8. 指導と評価の計画

時 数	○ねらい ・学習内容	評価基準				評価方法
		コ	表	理	言	
第1時	○比較表現 (-er, the -est) の形・意味・用法を理解し、使うことができる。 ・ワークシートの基本問題に取り組む。 ・身近な人・物について簡単な比較表現を使って英文を5文以上書く。(HW)				◎	・ワークシートチェック
第2時	○比較表現が使われた英文を読んで内容を読み取ることができる。 ・教科書P.74の本文を読む。 ・本文の内容について英問に答える。 ・ノートの記入 (HW)			◎		・ノートチェック
第3時	○比較表現 (more, the most) の形・意味・用法を理解し、使うことができる。 ・ワークシートの基本問題に取り組む。 ・身近な人・物について簡単な比較表現を使って英文を5文以上書く。(HW)				◎	・ワークシートチェック
第4時	○比較表現が使われた英文を読んで内容を読み取ることができる。 ・教科書P.75の本文を読む。 ・本文の内容について英問に答える。 ・ノートの記入 (HW)			◎		・ワークシートチェック
第5時 (本時)	○比較表現を用いたクイズに答えることができる。班で協力しクイズを作ることができる。 ・比較表現の復習 ・教師のクイズに答える。 ・班で協力してクイズを作り発表する。 ・他の班のクイズを聞いて答える。 ・ノートにまとめる (HW)	◎		◎		・活動の観察 ・活動の観察

第6時	○as～as を用いた文の形・意味・用法を理解し、使うことができる。 ・ワークシートの基本問題に取り組む。 ・身近な人・物について簡単な比較表現を使って英文を5文以上書く。(HW)				◎	・ワークシートチェック	
第7時 第8時	○比較表現が使われた英文を読んで内容を読み取ることができる。 ・教科書P.76～77の本文を読む。 ・本文の内容について英問に答える。 ・ノートの記入 (HW)				◎	・ノートチェック	
第9時	○適切な比較表現を用いて、与えられたテーマについて意見を述べるができる。 ・教科書P.78～79に取り組む。 ・テーマについて7文以上のまとまった英文で意見をまとめる。				◎	・ノートチェック	
後日	スピーチテスト 定期テスト ・リスニングテスト ・内容読解問題 ・テーマ設定自由作文		◎		◎	◎	・スピーチテスト ・ペーパーテスト ・ペーパーテスト ・ペーパーテスト

9. 使用教材 パソコン、プロジェクター、マグネットスクリーン、書画カメラ、ホワイトボード

## 10. 本時の学習

### (1) 目標

- ・比較表現を用いて表現活動をすることができる。
- ・聞き手が理解しやすいように話す。班で協力して活動に取り組む。

## (2) 展開

学習内容・時間 生徒の活動	教師の支援		指導上の留意点	評価基準 ・方法
	JTE	NET		
1. Greetings (3分) ・教師の挨拶や質問に答える。	・生徒の発言を支援する。	・簡単な挨拶や質問をする。	・曜日と日時の確認をする。 ・生活についての質問をする。	
2. 本時の目標と学習活動の確認 (1分) ・本時の目標と授業の流れを理解する。	・本時の目標を掲示する。 ・学習の流れを説明する。		・本時の到達点をはっきり理解させる。 ・授業の流れをしつかりとつかませる。	
3. Review & Warm-up (5分) 比較表現の復習 ・NETの質問について答える。 ・	・比較表現を簡単に再確認する。	・教師の合図で英文を言わせる。	・はっきりと発音させる。 ・全員が発音できているか確認する。	
4. NETによるクイズ (7分) ・NETのクイズに答える。	・生徒の発言を支援する。クイズの出し方を確認する。	・P.P.を使ってクイズを出す。	・答える時は、英文を省略せずに一文を最後まで言うように促す。	
5. 班でクイズの準備 (10分) ・役割分担をする。 ・クイズの内容を考える。 ・質問文とその解答文を考える。 ・練習をする。	・クイズの内容を考える人とわかったことを文にまとめる人を決めさせる。 ・机間指導をする。		・全員で協力するように促す。	☐ ・活動の観察

<p>6. 発表 (17分)</p> <p>①班毎にクイズを発表する。</p> <p>②他の班はクイズを聞いて、ホワイトボードを使って答える。</p> <p>③調べたデータを用いて正解を言う。必要であれば書画カメラを使う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班毎に発表をさせる。</li> <li>・スムーズに活動できるように生徒の手助けを行う。</li> <li>・書画カメラの準備をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて支援をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で発表させる。</li> <li>・他の班の発表をしっかりと聞かせる。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">コ 理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の観察</li> </ul>
<p>7. まとめ (7分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに質問文と解答文を書く。自分で考えた文を付け加える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机間指導をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気がついたことを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分からないところがあれば教え合いをするよう促す。</li> </ul>	

ご高評